

東北次世代がんプロ養成プラン 共催セミナー実施報告書

(本報告書は東北次世代がんプロ養成プラン HP へ掲載させていただきます)

| |
|---|
| (セミナー名称) 2022 年度薬剤師のためのがん化学療法講座 2022 年度第 4 回山形県がん化学療法セミナー |
| 1. 担当分野 |
| 薬学研究科 |
| 2. 実施年月日 |
| 令和 4 年 11 月 27 日 |
| 3. 開催場所・開催方法 |
| Zoom による Web 開催 |
| 4. 関連分野・領域 |
| がん化学療法 |
| 5. 対象者 |
| 薬剤師 |
| 6. 参加者について |
| 参加者合計人数：24 名 以下の内訳について教えてください 学内参加者数： 学外参加者数：24 名 東北大学、山形大学、福島県立医科大学、新潟大学での参加大学数：1 東北大学、山形大学、福島県立医科大学、新潟大学 <u>以外</u> の参加大学数：0 なお、他の内訳もございましたら、以下にご記載ください（医師、薬剤師、看護師、など） 薬剤師 24 名 |
| 7. 成果 |
| <p>2022 年 11 月 27 日（日）に 2022 年度第 4 回山形県がん化学療法セミナーを「外来化学療法における副作用マネジメント」のテーマで昨年に引き続きグループディスカッション形式で開催した。外来化学療法施行中の薬剤師面談を想定した模擬症例（2 例）に対する薬学的介入について参加者が 5 グループに分かれて議論し、グループ毎に成果報告の発表を行った。</p> <p>胃癌に対するイリノテカン導入症例と頭頸部癌に対する PCE（PTX+CBDCA+Cmab）治療継続症例について、消化器症状の有害事象の訴えに対する薬学的介入について議論した。患者面談時の注意すべき項目や患者の訴えの原因や対処方法についてグループ内で議論し、成果発表としてグループ毎の結論を発表した。ディスカッション終了後には「抗がん剤の副作用について」と題し、山形県立中央病院薬剤部の遠藤尚美先生より主に消化器症状の副作用とその対策についてご講演頂いた。</p> <p>各グループに保険薬局薬剤師が参加しており、病院薬剤師とは異なる視点から議論することができた有意義な研修会となった。</p> |